

## もくじ

- 流氷水族館を見に行こう! ..... 2
- 障害者自立支援法がはじまります ..... 4
- 国民健康保険の手続きを忘れずに ..... 6
- 健康ライフ ..... 8
- 暮らしの情報箱 ..... 11
- まちの出来事 ..... 20
- みんなの芸術館 ..... 24



防風林

海や平野を突き抜ける強風の影響を和らげるために設けられた防風林。紋別では海岸や道路、それにかつての鉄道沿いに多く見られます。

防風効果の面から、落葉せず枝葉が密集しているものが好まれ、鉄道防風林ではヨーロッパトウヒ、元紋別海岸の保安林ではアカエゾマツなどマツ科の常緑樹が多用されています。

# 流氷水族館を見に行こう!

## 流氷科学センターの厳寒体験室が様変わり

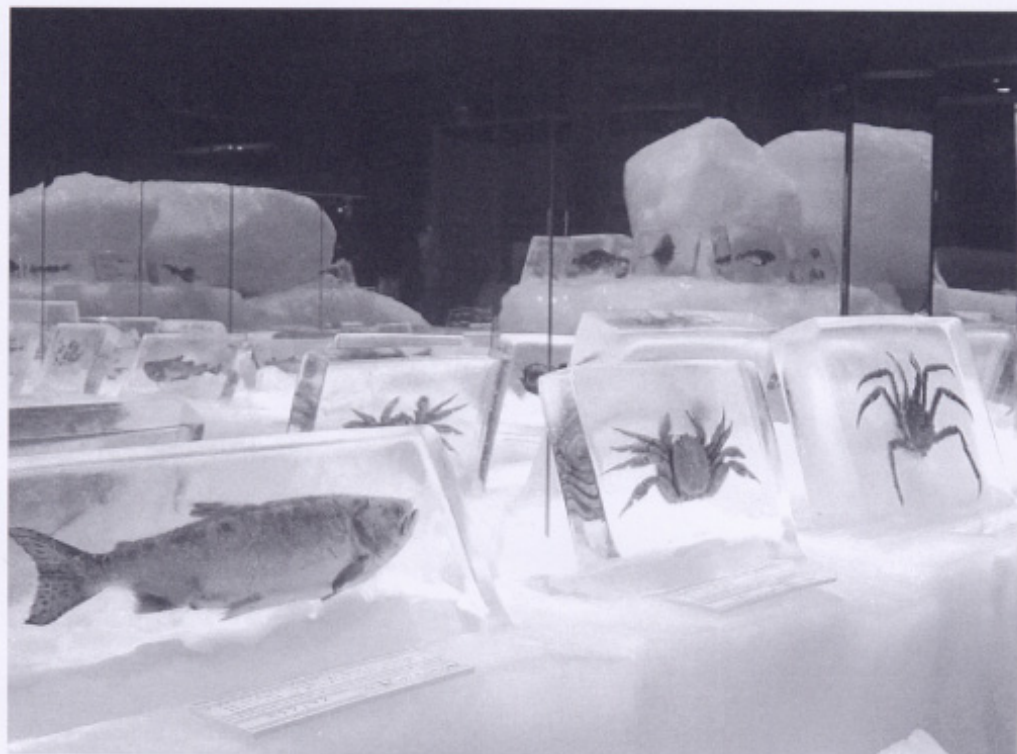
流氷水族館は、数年前から企画していましたが、製作方法が確立されず、前処理をしないで凍結していくと内臓から血がにじみ出たり、氷が白く濁り展示に向かないものとなっていました。しかし、流氷科学センターの山中専門員の工夫と努力で、その方法が完成し、展示となりました。

流氷科学センターのマイナス20℃の厳寒体験室の中に、オホーツク海で生息しているサケ、マス、ホタテ、モガニはもちろん、スケトウタラ、タラバガニやクリオネなど約50種類が生きた形や色のまま氷漬けで展示し、「流氷水族館」として一般に公開しています。

平成15年2月、なますの研究者でもある秋篠宮殿下がご来紋されましたが、これを記念して長崎県諫早産のナマスが流氷科学センターに寄贈されました。今回の展示の中には、その時のナマスもあります。

この「流氷水族館」では、展示物の名前や「解説、おいしい食べ方」などの説明を付けていますが、館内が寒くて中身が覚えられない時には、受付に申し出ると説明書をもらうことが出来ます。

他ではなかなか見ることが  
出来ない「流水水族館」！  
オホーツクの魚たちが  
氷の世界をお待ちしています！



「流水水族館の様子」



「スナガレイ」



「スルメイカ」



「スケトウタラ」



「諫早産のナマス」

## 流水相談コーナー開設

流水シーズン中、関係機関の協力により、精度の高い各種流水情報を提供するためのコーナーを海あけまで総合受付にて開設しています。気軽にご利用ください。

- 営業時間 9時30分～16時30分(入館は16時まで)
- 入館料 ◎一般 450円 ◎高校・大学生 150円  
※中学生以下及び65歳以上無料
- 休館日 3月6日(月)、13日(月)、22日(水)、27日(月)

問い合わせ先  
オホーツク流水科学センター ☎23-5400番



「ハタハタ」